

令和8年岡崎市 交通安全市民運動実施要綱

趣 旨

この運動は、市民に広く交通安全思想の普及・浸透を図り、一人一人の交通ルールの遵守と正しい運転マナーの実践を徹底し、習慣づけることにより、交通事故による犠牲者の減少を目指します。

年 間 目 標

- ① 24時間死者数を6人以下にする。
- ② 交通事故重傷者数を25人以下にする。



岡崎市交通安全3S運動シンボルマーク

重 点 施 策

- 高齢歩行者の事故防止を強化
市内地域福祉センターを中心に、高齢者が集まる施設への交通安全啓発を強化
- 自転車安全利用の促進
警察、学校等と連携したヘルメット着用促進、交通反則通告制度適用を踏まえた自転車の基本的な交通ルールの周知徹底

スローガン

ストップ・ザ 交通事故 ～高めようモラル 守ろうルール～

<サブスローガン> 実施しよう 交通安全 ^{スリーエス} 3S 運動

ストップ・ザ 交通事故 **高めようモラル 守ろうルール**

運 動 重 点

- こどもと高齢者の交通事故防止
- 歩行者・自転車・特定小型原動機付自転車の交通事故防止
- 交通ルールと運転モラルの遵守
- 悪質・危険な運転の根絶
- シートベルトとチャイルドシートの正しい使用の徹底

広 報 重 点

- 歩行者へ
「どこ見てる? 歩きスマホで 命とり」
- 自転車利用者へ
「自転車の ルール違反は 青キップ」
- 運転者へ
「気の緩み 慣れた道には 落とし穴」

各季の交通安全市民運動

市内一斉大立哨

- | | | |
|---------------------|---------------------|-----------|
| ● 春の交通安全市民運動(全国一斉) | 4月 6日(月)～ 4月15日(水) | 4月10日(金) |
| ○ 夏の交通安全市民運動(県内一斉) | 7月11日(土)～ 7月20日(月) | 7月16日(木) |
| ● 秋の交通安全市民運動(全国一斉) | 9月21日(月)～ 9月30日(水) | 9月25日(金) |
| ○ 年末の交通安全市民運動(県内一斉) | 12月 1日(火)～12月10日(木) | 12月 4日(金) |

市内一斉大立哨

市内全域において、午前7時30分から8時30分までを目安に街頭啓発活動を行うものです。

○ 家庭

1. 日常生活の中で、安全な道路の通行方法、安全な自転車の乗り方、正しい特定小型原動機付自転車の利用方法、交通ルールやマナーの大切さについて十分に話し合い、交通安全意識を高めます。
2. 横断時に、ドライバーへ横断する意思と感謝を示す「ハンド・アップ運動」を実践します。
3. 夕暮れ時や夜間、早朝の外出には、明るい目立つ色の衣服を着用し、反射材用品、LEDライト等を活用します。
4. 自転車又は特定小型原動機付自転車の交通ルールを理解し、遵守するとともにヘルメットを着用し、自転車損害賠償責任保険等に加入します。
5. 後部座席を含む全ての座席でシートベルト・チャイルドシートを正しく着用します。
6. 「飲酒運転四(し)ない運動」と「ハンドルキーパー運動」を実践します。

○ 地域

1. 通学路等の幼児・児童の安全な通行や生活道路等における歩行者・自転車の安全な通行を確保する取組の推進、横断歩道の利用促進を図ります。
2. 通学路等の見守りなどの自主的なボランティア活動を推進します。
3. 反射材用品、LEDライト等の普及や後部座席を含む全ての座席でシートベルト・チャイルドシートの正しい着用を促進するキャンペーンを展開します。
4. 「飲酒運転四(し)ない運動」と「ハンドルキーパー運動」を推進し、飲酒運転根絶の気運を高めます。

○ 職場・学校等

1. 交通ルールやマナーの遵守を促進します。
2. シートベルト着用の重要性を理解させ、後部座席を含む全ての座席でシートベルト・チャイルドシートの正しい着用を促進します。
3. 歩行中の安全な通行方法や自転車の安全利用方法について、参加・体験・実践型の交通安全教室を開催するなど、交通安全教育を推進します。
4. 自転車又は特定小型原動機付自転車の交通ルールを理解し、遵守するとともにヘルメットを着用し、自転車損害賠償責任保険等に加入します。
5. 交通指導員や交通ボランティアと緊密に連携し、交通安全活動を推進します。
6. PTAや関係機関と連携して、通学路の点検を定期的実施します。
7. 「飲酒運転四(し)ない運動」と「ハンドルキーパー運動」を推進し、飲酒運転根絶の気運を高めます。

○ 運転者

1. こどもと高齢者の行動特性を理解し、横断歩行者の保護を始め、安全運転を徹底します。
2. ライト・オン運動(夕暮れ時の前照灯早め点灯運動)の実践とともに、対向車や先行車がない場合は、ハイビームを活用します。
3. 全ての座席でシートベルト・チャイルドシートの着用を確認してから出発します。
4. 「飲酒運転四(し)ない運動」と「ハンドルキーパー運動」を実践します。
5. 「ながらスマホ」・「妨害運転」は絶対にしません。

運動の進め方

岡崎市交通安全推進協議会の各実施機関・団体は、相互に連携を図りながら、それぞれの地域や組織の実情に応じた運動を進めます。

また、各季の運動の重点について、具体的な実施計画を立て、自主的かつ積極的な活動を推進します。



ハンドルキーパー運動ロゴマーク

推進する運動

1. 交通事故死ゼロの日

交通事故による死者が生じないよう社会全体で特に努める日として設けられたもので、この日は、交通死亡事故の防止を図るため、市民総ぐるみで交通安全市民運動を展開するものです。

毎月10日、20日、30日

交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(金)、9月30日(水)

2. 高齢者を交通事故から守る日・週間

交通事故死者数の約半数を占める高齢者の事故を防止するため、高齢者とその周囲の者の交通安全意識を高めるとともに、運転者の高齢者に対する思いやり意識の浸透や交通事故の低減に効果的な安全運転サポート車の周知、高齢運転者が運転免許証の自主返納について考えるための啓発活動を集中的に実施するものです。

毎月30日(2月は末日)

高齢者交通安全週間 9月14日(月)～9月20日(日)

3. 歩行者保護運動

本市では、歩行者の道路横断中の事故が非常に多く発生しています。

横断歩道における歩行者に対する保護意識の醸成を図る取組を一層強化し、ドライバーには横断歩道等における歩行者等の優先を、歩行者には横断歩道の利用促進とドライバーに渡る意思と感謝を示す「ハンド・アップ運動」を推進するものです。

子どもを交通事故から守る日 毎月10日

横断歩道の日 毎月10日

4. 自転車・二輪車の安全利用

自転車・二輪車の交通事故の特徴や事故防止の方策を市民に訴えるものです。

安全利用の日 毎月20日

安全利用月間 5月

バイクの日 8月19日(水)

5. 交通安全スリーS運動

交通事故を防止するための基本的な運転行動を表した「ストップ(Stop)」「スロー(Slow)」「スマート(Smart)」のキーワードの頭文字を取り、ドライバー等に安全な行動の定着化を図ることを目的として実施するものです。

Stop ストップ	<ul style="list-style-type: none">○ 赤信号は確実にストップ、一時停止場所では自転車もストップ● 横断歩道や交差点では歩行者優先○ 飲酒運転の根絶
Slow スロー	<ul style="list-style-type: none">○ 子どもや高齢者を見かけたらスローな運転● 見とおしが悪い交差点では徐行
Smart スマート	<ul style="list-style-type: none">○ 全ての人に対して思いやりをもった運転と、運転中はスマートフォン等を絶対使用しないスマートな運転● シートベルトの全席着用の徹底○ 急発進や急制動をしない、落ち着いたアクセルの踏み込みなど環境に配慮したスマートな運転

6. ライト・オン運動(夕暮れ時の前照灯早め点灯運動)

薄暗くなる夕暮れ時は、視認性が低下し、人や車の動きが見えにくくなる上、下校、退勤等により人や車の交通量が増える時間帯と重なることから、交通事故が多発する傾向があります。

「ライト・オン運動」は、運転者の視認性の向上を図るとともに、歩行者・自転車利用者や対向車に自車の存在をいち早く知らせるために、早めのライト点灯を推進するものです。

また、歩行者・自転車利用者には反射材用品、LEDライト等の普及と自発的な活用の促進を図ります。

7. 「カチッと100！」シートベルト・チャイルドシート着用徹底運動

シートベルト・チャイルドシートの交通安全上の有効性については実証されています。

未だ着用率の低い後部座席のシートベルトの着用及びチャイルドシートの正しい着用を徹底し、全席着用率100%を目指すための取組を実施するものです。

県内一斉シートベルト・チャイルドシート関所 2月19日(木)



シートベルト・チャイルドシート着用徹底強化旬間

2月11日(水)～20日(金)

6月11日(木)～20日(土)

11月11日(水)～20日(金)

8. 飲酒運転の根絶

市内では、依然として飲酒運転に起因する重大な交通事故が後を絶たない実態であることから、岡崎市交通安全条例において、市民等に飲酒運転の根絶のための取組が規定(条例第9条)されています。

飲酒運転が引き起こす結果の重大性、悲惨さ等を市民意識に浸透させ、その根絶を図るために年間を通じて各種の取組を実施します。

飲酒運転根絶の日 毎月第4金曜日

飲酒運転根絶強調月間 12月

9. 「ながらスマホ」や「妨害運転」の根絶

「ながらスマホ」や「妨害運転」の危険性や違法性を啓発するとともに、悪質・危険な運転が引き起こす事故の重大性、悲惨さ等を市民意識に浸透させ、その根絶を図ります。



岡崎市交通安全推進協議会実施機関・団体名



岡崎市
岡崎市議会
愛知県岡崎警察署
岡崎市教育委員会
国土交通省名古屋国道事務所
岡崎国道維持出張所
愛知県西三河県民事務所
愛知県西三河建設事務所

岡崎市総代会連絡協議会
岡崎幸田交通安全協会
岡崎地区安全運転管理連絡協議会
岡崎地区交通安全指導員連絡会議
岡崎市老人クラブ連合会
岡崎警察署管内交通少年団指導育成協議会
岡崎市子ども会育成者連絡協議会
西三東地区高等学校生徒指導研究会
岡崎市幼児交通安全クラブ

社会福祉法人岡崎市社会福祉協議会
社会福祉法人岡崎市福祉事業団
一般社団法人岡崎市医師会

岡崎商工会議所
岡崎市学区社会教育委員長連絡協議会
岡崎市小中学校校長会
岡崎市PTA連絡協議会
岡崎市保育園連絡協議会
岡崎市保育園父母の会連絡協議会
岡崎市立三園PTA連絡協議会
岡崎市立こども園園長会
愛知県私立幼稚園連盟岡崎支部
岡崎私立幼稚園PTA連絡協議会
連合愛知三河中地域協議会
岡崎石油業協同組合
愛知県自動車整備振興会岡崎支部
愛知県自転車モーター商協同組合岡崎支部
アピタ岡崎北店
イオンモール岡崎
ウイングタウン
岡崎建設協会
岡崎信用金庫
岡崎通運株式会社
岡崎陸運協会
岡崎タクシー株式会社

株式会社エフエム岡崎
株式会社チームエルエル
株式会社ホンダカーズ三河
株式会社マキタ岡崎工場
中部電力パワーグリッド株式会社岡崎支社
学校法人KTC学園
おおぞら高等学院岡崎キャンパス
東海旅客鉄道株式会社岡崎駅
東邦ガスネットワーク株式会社岡崎事業所
東レ株式会社岡崎工場
フタバ産業株式会社
名鉄岡崎タクシー株式会社
名鉄観光バス株式会社
名鉄バス株式会社岡崎営業所
名古屋鉄道株式会社東岡崎幹事駅
三菱自動車工業株式会社
大東建託株式会社岡崎支店
レンテック大敬株式会社岡崎南営業所
株式会社ウイン
ミクスネットワーク株式会社

【順不同】合計 60 実施機関・団体

岡崎市交通安全推進協議会

事務局：岡崎市市民安全部 防犯交通安全課 〒444-8601 岡崎市十王町2丁目9番地 TEL23-6340 FAX23-6570